

家庭菜園の

坂本隆司 議員

残土や建設残土の処分について

―建設残土は有効利用するもの―

議員 現在、龍ヶ崎市のホームページ等では、家庭園芸等で使用した土をどのように処分するのかわかりません。ゴミの出し方のパンフレットを作成する際に、事業者から広告料を徴収して、自ら宣伝していただければ良いのではないのでしょうか。そして建設残土は捨てるのではなく、道路工事等の盛土材として有効に再利用できるのです。そこで

学校施設の有効利用について

議員 学校では、一般市民が集えるように校庭等を貸出しているのでしょうか。教育部長 地域の夏祭りや盆踊り大会、秋には収穫祭。また、地域の自主防災訓練など、その都度校庭を貸し出し、利用しています。

議員 有効に活用されていますが、単発的なイベントではなく、継続的に市民と

掲載以外の質問項目
◆常磐線佐貫駅名改称について

第2回定例会では3つの常任委員会が開催されました。本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

総務

平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)ほか、議案1件、報告3件について審査しました。

龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について、「市町村の個人番号の独自利用については、具体的にどういうものがありますか」との質疑に対し、「独自利用事務につきましては、各課に照会をかけ、挙げられた23業務の中から、申請件数と年間実績等を踏まえ、4業務について条例改正にあげさせていただきますました。具体的には妊産婦、小児、母子家庭の母子及び父子家庭の父子、重度心身障がい者への医療費助成事務であって、規則で定めるもの、いわゆるマルフク制度の事務とさせていただきますました」との答弁があり、賛成多数で了承いたしました。

文教福祉

龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてほか、議案7件、報告4件について審査しました。

工事請負契約について(平成28年度たつのこフィールド照明塔建設工事)について、「工事名が照明塔建設工事となっておりませんが、受注業者は建築業者です。なぜ、電気設備業者による工事ではなく建築業者になったのか」との質疑に対し、「建築関係と電気関係の直接工事費に占める割合はおおよそ6対4で建築関係の方が多く占めていたことから契約審査会で総合的に判断し、建築工事として発注いたしました」との答弁がありました。また、「野球場建設のときに建築が6、電気が4の割合で電気設備業者の共同企業体になりました。今回は同じような状況ですが建築業者の単体になりました。この違いについて、いただいた説明では納得することはできません」との意見があり、賛成少数で否決いたしました。

環境生活

龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例についてほか、議案1件、報告2件について審査しました。

龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について、「この施設は、サロン棟とコミュニティ棟がありますが、どのような利用を想定されていますか」との質疑に対し、「コミュニティ棟には会議室が二つあり、住民自治組織やサークル等の会議に使っていただければと考えております。また、サロン棟のラウンジスペースには厨房がありますので、ちょっとした飲み物を飲みながらのご利用や小さな催し物を想定しております。サロンスペースは、収容人員が50名程度であり、中小規模の施設といえ、200名程度の文化会館小ホールがありますが、それ以下の規模の施設がありませんでした。こちらでは、例えば、クラシック系のコンサート、アートギャラリイ等を考えております」との答弁があり、全員異議なく了承いたしました。